



# はくざん

校訓 自主 協力 奉仕

白山小学校便り

NO. 11

熊本市立白山小学校

平成 30 年 10 月 15 日

## 好天に恵まれた白山小校区運動会

～ 子どもの育ちは、どこで保障されていくのか ～

今回は「子どもの育ちは、どこで保障されていくのか。」などと、大上段に振りかぶった話をしてみたいと思います。

これについては、教育に関する憲法ともいわれる教育基本法第 10 条の家庭教育で、「父母その他の保護者は、子の教育について第一義的責任を有するものであって、生活のために必要な習慣を身に付けさせるとともに、自立心を育成し…」と述べられているように、まず、子どもの育ちが保障される場所は、家庭にあると思います。




次は、学校が子どもの育ちを保障する場所で、学校では子どもたちの心身の発達に応じて、体系的な教育が組織的に行われるようにし、子どもの育ちを保障します。

さて、その次に子どもの育ちを保障していく場所（保障しなければならない場所）は、子どもたちの暮らす地域の中にあると、私は思います。ここでは、子どもたちが安心、安全に暮らせる地域であること。子どもたちが地域の中で自由に楽しく過ごすことができる公園や自然などの環境が整っていること。子どもたちが地域の大人としっかり関わりを持ち、その中で子どもたちに様々な学びがあることが重要であると思っています。そういう意味で、昨日の校区運動会は、子どもたちが安全安心に、自由で楽しく、大人と一緒に過ごす中で様々な学びのある場であったように思います。

秋は P T A 主催の白山祭り、年末には青少年健全育成協議会の餅つき、この他にも様々な町内行事が多くあり、子どもたちがこの地域の行事に参加することで様々なことを学んで、よりよき大人へと成長していくことを願いたいと思います。

秋は P T A 主催の白山祭り、年末には青少年健全育成協議会の餅つき、この他にも様々な町内行事が多くあり、子どもたちがこの地域の行事に参加することで様々なことを学んで、よりよき大人へと成長していくことを願いたいと思います。

何が捕れたかな？ 

1 年生の子どもたちは、10 月 10 日に西原公園児童館前の公園に出かけ、虫捕りをしました。これまで、2 度も雨で延期となっており、待ちに待った虫捕りでした。

帰ってきた子どもたちの様子はとても満足そうで、ニコニコ顔でした。バッタが捕れた子、こおろぎが捕れた子、中にはヤモリやトカゲを捕まえた子もいたようで、大成功の虫捕りでした。

全教室に電子黒板が配置

8 月末に熊本市内の他校に先駆けて、全教室に 65 型の電子黒板が配置され、タブレット端末も約 250 台が導入されました。

これにともない、先生方も電子黒板を使って様々な授業に必要な情報を提示したり、タブレット端末を使ったりする授業を徐々に始めています。子どもたちには好評で、学習意欲も高まっているように思います。



